

サトイモ\*1 (野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒毒性	使用時期(回数)	使用回数	乾腐病	疫病	黒斑病	アブラムシ類	ハスモンヨトウ類	スズメガタ類	ネキリムシ類	コガネムシ類	ハダニ類	カンザワハダニ	ネグサレセンチュウ
I Cボルドー66DFL	M1		-	-	◎										
ジーファイン水	NC・M1		1	-	◎										
トップジンM水	1		*a	1			◎								
ベンレート水	1		*e	1	柄										
アミスター20FL	11		14	3		◎									
ランマンFL	21		1	2		◎									
カンパネラ水															
ベネセット水	40・M3		7	2		◎									
ペンコゼブ水	M3		7	2		◎									
ベンレートT水20	1・M3		*a	1			◎								
ダイナモ顆水	21・27		21	3		◎									
コロマイト乳	6		1	2									◎	○	
オンコル粒5	1A		*b	1								幼			
			*c				◎								
ダイアジノンSLゾル	1B		*a	1								幼			
ネキリエースK粒	1B		14	4						◎					
ネマキック粒	1B		*a	1											◎
ネマトリンエース粒	1B		*a	1											◎
ラグビーMC粒	1B		*a	1								◎			◎
アディオナ乳	3A		7	5			◎	◎	◎						
				2			柄	柄							
ガードバイトA粒	3A		*d	5						◎					
トレボン乳	3A		14	3				◎							
			7					柄							
アクタラ粒5	4A		*a	1			◎					幼			
アドマイヤー顆水	4A	劇	14	2			◎								
			1				柄								
アドマイヤー1粒	4A		*c	1			◎								
							柄								
モスピラン粒	4A		*c	1			◎								

サ  
ト  
イ  
モ

# サトイモ<sup>\*1</sup> (野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	乾 腐 病	疫 病	黒 斑 病	ア ブ ラ ム シ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ 類	ス ズ メ ガ シ 類	ネ キ リ ム シ 類	コ ガ ネ ム シ 類	ハ ダ ニ 類	カ ン ザ ワ ハ ダ ニ	ネ グ サ レ セ ン チ ユ ウ
ディアナSC	5		1	2					◎	セ					
アニキ乳剤	6		1	3					◎						
コテツFL	13	劇	7 3	2					◎ 柄					◎ 柄	
パダンSG溶	14	劇	*a	1											◎
マトリックFL	18		7	3					◎						
ロムダンFL	18		1	3					◎ 柄						◎
カネマイトFL	20B		3	1									柄	柄	
マイトコーネFL	20D		3	1									◎	○	
サンマイトFL	21A	劇	21	2									◎	○	
トルネードエースDF	22A		7	2					◎						
アクセルFL	22B		1	3					◎						
フェニックス顆水	28		1	2					◎						
ブレバゾンFL5	28		1	3					◎						
ヨーバルFL	28		1	2					◎						
ウララDF	29		7	2				◎							
グレーシア乳	30		7	2					◎				◎		
ビーラム粒	-		*a	1											◎
プレオFL	UN		7	2					◎	◎					
ハクサップ水	1B・3A	劇	3	5					◎						

\*1:サトイモ…えびいも、たけのこいも、やつがしらを含む

\*a:植付前 \*b:生育期(但し収穫60日前まで) \*c:植付時 \*d:生育初期 \*e:催芽前

柄:サトイモ(葉柄)での登録

幼:幼虫

\*セ:セスジスズメ

※サトイモ及び葉柄(ズイキ、ダツイモ)の両方を収穫する場合には、①野菜類あるいは②「イモ類又はサトイモ」と「サトイモ(葉柄)」の両方に登録がある農薬を使用する。また、サトイモ(葉柄)の登録における「使用時期(日数)」は、葉柄を収穫する前までの日数なので注意する。

## サトイモ(野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる)

主要病害虫発消長		1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
病害	普通												
	黒斑病 乾腐病												
虫害	ワタアブラムシ												
	ハスモンヨトウ												

作型 — ; 栽培期 — ; 収穫期  
 病害虫発消長 — ; 発生期 — ; 発生盛期

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
黒斑病	定植前	1. 種いもは無病のものを選び植えつける。 2. 種いもを次の薬剤のいずれかで処理する。 トップジンM水和剤 200~500倍 20~30分浸漬 ベンレートT水和剤20 種いも重量の0.4~0.5%粉衣 20倍液 1分間浸漬	収穫期になって発生し、とくに台風後や降雨の続くとき多発する。
乾腐病		1. 種いもは無病のものを選び植えつける。 2. 土壌消毒を行う(土壌消毒の項参照)。	
アブラムシ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤を散布する。 アディオンの乳剤 3000倍	
ハスモンヨトウ	成虫発生初期	・フェロディンSL△* 2~4個/ha設置	*イモ類での登録 △フェロモンの効果は2ヶ月程度持続するが、必要に応じ1.5~2ヶ月で更新する。
	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アディオンの乳剤 2000倍 コテツフロアブル 2000倍	
その他の病害虫		汚斑病、乾腐病	